

平成26年度 桜井保健所地域在宅医療・包括ケア連携体制構築事業の取り組み

桜井保健所では、管内において、医療と介護が連携した包括的かつ継続的な在宅医療を提供するため、多職種協働による在宅医療の支援体制の構築及び充実強化を図ることを目的に平成25年度より本事業を開始しました。

平成25年度は、ワーキング会議や全体会議を通して、管内の地域在宅医療に係る現状把握と多職種間の顔の見える関係づくりにより、課題の共有が図れました。平成26年度は、地域医療の後方支援に向けた病院改革が進む中、病院と在宅医療・介護の関係者との連携強化を目的に、ワーキング会議や多職種研修会において、病院と地域で患者さんの心を繋ぐ連携のあり方を検討しています。また、地域包括ケアを推進するため市町村支援に取り組んでいます。

1 桜井保健所地域在宅医療・包括ケア連携ワーキング会議

(1) 目的

桜井保健所管内における在宅医療の推進にかかる地域の課題やニーズを把握し、医療と介護が連携した地域における包括的かつ継続的な在宅医療を提供するため、多職種協働による在宅医療の支援体制の構築及び充実強化を図る「桜井保健所地域在宅医療・包括ケア連携会議」の企画等実務的な検討を行う目的でワーキング会議を開催する。



(2) 実施日時・内容

	日時	内容	参加数
第1回	平成26年5月29日(木) 17:00～19:30	・管内地域在宅医療・包括ケア連携に関する現状調査の結果報告 ・昨年度の取り組みより課整理、今年度の取り組み ・病院と在宅医療の連携	20名
第2回	平成26年8月21日(木) 14:30～17:00	・地域包括ケアシステム構築に向けての取り組み報告 (病院、県、保健所、市町村) ・地域在宅医療・包括ケア連携会議の企画 ・在宅医療・包括ケア連携の課題に対する解決策の検討	19名
第3回	平成26年12月11日(木) 14:00～16:30	・地域包括ケアシステム構築に向けての取り組み報告 (病院、県、保健所、市町村) ・地域在宅医療・包括ケア連携会議の進行について ・在宅医療・包括ケア連携の課題に対する解決策の検討	19名
第4回	平成27年3月19日(木) 14:00～16:30	・地域在宅医療・包括ケア連携会議の報告 ・平成27年度 地域包括ケア推進に向けての国、県の取り組みについて ・平成27年度の取り組みについて (都道府県医療介護連携調整実証事業、ワーキング会議・連携会議の進め方、関係団体との協働について)	14名

(3) ワーキングメンバー

	所属	氏名
病院医師	済生会中和病院	宮高 和彦
	宇陀市立病院	仲川 喜之
	国保中央病院	吉川 高志
在宅医師	加藤クリニック	加藤 久和
	植田医院	植田 佳秀
	坂根医院	坂根 俊輔
	ちゅうわ往診クリニック	河田 安浩
歯科医師	正田歯科医院	正田 農夫
薬局薬剤師	ノチオカ薬局	後岡 敬太郎
訪問看護師	榎原訪問看護ステーションやわらぎの郷	石原 祐佳
	アンフィニ訪問看護ステーション	天笠 道代
介護支援専門員	桜井市地域包括支援センターさずな	堀 えり子
地域医療連携室	奈良県立医科大学附属病院	栗田 麻美
	済生会中和病院	高橋 久子
	宇陀市立病院	竹下 尚美
	国保中央病院	東岡 美津子
		奥中 正恵
地域包括支援センター	宇陀市地域包括支援センター	鴻池 通子
行政	桜井市高齢福祉課	石田 幸余
	宇陀市健康増進課	林 佳江

アドバイザー

介護老人保健施設	介護老人保健施設シルバーケアまほろば	籠島 忠
----------	--------------------	------